

ネイチャーセンターだより

7月のみどころ

【上旬】

第一砂丘では、薄桃色のウミドリや黄色のエゾツルキンバイ、白色のマルバトウキ、紅紫色のエゾフウロなどが花を咲かせます。今年は涼しい日が続いているためセンダイハギもまだ楽しめます。

シマセンニュウやヒバリ、オオジュリン、ノビタキ、アリスイ、ゴジュウカラなどの野鳥たちがヒナのためにエサを運んだり、巣立ちピナが親鳥と一緒に森や草原を移動する姿が見られるようになります。



エゾフウロ

【下旬】

7月16日から8月31日まで、春国岱は橋の工事のため利用できなくなりますが、自然学習林などでホザキシモツケ、エゾノシモツケ、ヤマブキシヨウマ、ナミキソウなどの花が楽しめます。暖かい日には林からコエゾゼミの鳴き声が聞こえてきます。小鳥の小道では、上陸したばかりのたくさんの小さなエゾアカガエルに出会えます。エゾシカやキタキツネの子どもの姿も見かけるようになります。



草の茎にとまるシマセンニュウ

おすすめスポット

草原でヒバリやノビタキ、ベニマシコ、シマセンニュウなどがさえずります。

干潟ではオジロフシが見られることもあります。

浅瀬では、タンチョウが餌を食べたりしています。

アカゲラやカラ類、コムドリなどが見られます。バイケイソウやコウライテンナンショウ、アカネの仲間などの花が見られます。

オオアカゲラ、ルリビタキなど森の鳥やマイヅルソウなどが見られます。

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(無料)

春国岱のガイドマップの配布や双眼鏡の無料貸し出し、スライドの上映などを行っています。また、レンジャーが生き物に関する質問などに随時お答えしています。気軽にお声かけください。

トピックス

干潟の生き物たち

春国岱の周辺には、干潮時に広大な干潟が現れます。一見生き物があまりいないように見えますが、地面を見下ろすと、足元にはウミニナという細長い巻貝がたくさん転がっています。先日、市内の小学生と干潟や浅瀬にある藻場に応んな生き物が住んでいるか調べに行きました。最初はなかなか生き物を見つけられなかった子供たちも、目が慣れ、探すポイントがわかってくると次々と生き物を見つけました。



小学校の授業で生き物観察

ただ転がっているように見える巻貝も、ふたが閉まっているものはそのうち中からカタツムリの目のようなものが出てきたり、ヤドカリが入っていて急にハサミを出して動き出したり、アサリなどの二枚貝も閉じていても生きているものと死んでいるものがあったりと、一つずつ確認しながら生き物を見つけていきました。

1時間ほど生き物を探したところ、ウミニナ、ツメタガイ、ホンヤドカリ、クリガニ、ウリタエビジャコ、ワレカラ、ヨコエビやツブムシ、ゴカイ、フジツボの仲間、マヒトデ、アサリなど様々な二枚貝、カジカやギンポの仲間の稚魚など、様々な生き物が見つかり、多くの生き物の命を育む干潟や藻場の豊かさを実感することができました。

春国岱クイズ

夏の間、自然学習林などの森にコサメビタキという小さな灰色の小鳥が渡ってきます。この鳥はどうやってエサの虫を捕まえるでしょう。(A、Bの中から答えを選んでください。)
ヒント：英語の名前は、ブラウン・フライ・キャッチャーといえます。



コサメビタキ

- A. 飛びながら飛んでいる虫を捕る
- B. 穴を掘って隠れている虫を捕る

答えは次号に掲載します。(先月号の答え…B)

いきもの図鑑



英名 Eurasian Wryneck 学名 *Jynx torquilla*

アリスイ(キツツキ科)
クイクイクイクイ・夏の森からアリスイの尻上がりの高い声が聞こえてきます。体長17cm。背面は灰褐色の羽毛で覆われ、褐色や黒褐色の複雑な斑紋が入っているため、とまっていると樹皮と同化して見えません。地上や朽ち木でアリの仲間を好んで食べます。キツツキの仲間ですが、自分で巣穴を掘らず、他のキツツキの古巣などを使います。

レポート

NEMUROザリガニ探偵団

6月16日、明治公園の池で特定外来生物ウチダザリガニの防除活動をNEMUROザリガニ探偵団と行いました。ザリガニ探偵団のメンバーと一般参加者8名とレンジャーで力を合わせて、合わせて142匹のウチダザリガニを捕獲することが出来ました。この活動は、元々の根室の自然や生き物を守るために、生態系への影響が大きい特定外来生物を減らすために行っていますが、一度増えてしまった外来生物をいなくすることは、とても難しく、地道な活動を続ける必要があります。

NEMUROザリガニ探偵団は今年度区切りを迎えます。今後この防除活動をどうしていくか、今、有志で考えています。



レンジャー日記

6月18日、春国岱の石堤の上でキタキツネの親子をみつけました。子ぎつねは全部で3頭いました。その内の2頭はずっと隣どうし、くっついて行動する仲良さ。もう1頭はマイペースで、親や兄弟から少し離れた場所で頭をかいていました。同じ兄弟でもこれほどまで性格に違いがあるのかと感心してしまいました。

【記：レンジャー松岡】



NEWS

※重要なお知らせ

春国岱橋の補修工事のため、春国岱が利用できなくなります。

■期間：平成25年7月16日～8月31日

大変ご迷惑をおかけいたします。皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、春国岱ネイチャーセンターと自然学習林は工事期間中も通常通りご利用いただけます。



行事などのお知らせ

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは…
春国岱ネイチャーセンターへ、電話（0153-25-3047）もしくは直接お願いいたします。

開催日	内 容	参加費	申込方法など
7/6 (土) ～7/30 (火) 9:00～17:00	タンチョウイラスト展 根室・釧路地方の小中学生が描いたタンチョウのイラストを展示します。	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご覧いただけます。
7/27 (土) ～8/31 (土) 9:00～17:00	クラフトコーナー 春国岱周辺などで集めた貝殻や木の実などを使って工作ができます。材料はネイチャーセンターでも用意していますが、使いたい材料がありましたらお持ちください。	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご覧いただけます。
8/4 (日) 9:00～12:00	海辺の生き物観察会 春国岱周辺にある干潟や磯場で海辺に歩いて行って、そこに住む生き物を捕まえて観察します。※つかまえた生物は観察後に放します。	100円	定員 20名 (先着) 8/2 までにお申込みください 対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴) 持ち物：長靴、帽子、着替え、軍手、あればタモ網、バケツ
いつでも	ほんもの探しゲーム ネイチャーセンターの展示コーナーでおもちゃの中にかくされた“本物”を探すゲームに挑戦	無料	申込み不要 ※開館時間中はいつでも ご参加いただけます。

ボランティア マナーを守って…

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアグループスunkと個人参加のフィールドボランティアが活動をしています。レンジャーと一緒に自然を調べたり、観察会を開催したり、自主イベントを企画・実施したりなど様々な活動を行っています。いつからでも、経験がなくてもはじめることができます。気軽にお問合せください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆会費・保険料（年間）：
フィールドボランティア 300円
ボランティアグループスunk 1500円

美しい自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

(入館無料)

〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地
TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570
Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp
URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆7月の休館日：3,10,16,17,24,31日

◆7月の開館時間：9:00～17:00

◆団体ご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。(要 事前申込)